

2006 年度

科目名	対象学科・学年 教福 1 回生	担当者
総合演習 I		高村 博正
授業テーマ： 「学生」が「教師」になるためには、初年度においてどのような基本的訓練をすればよいかという点をみんなで考え、実践したい。主に人間としての基本的マナーの実習がテーマである。 授業の概要と目標：フレッシュマン・キャンプで体験したコミュニケーションの重要性とむずかしさを、さらにこの総合演習の時間に体現してみよう。過去の総合演習の学生たちは、NHK 局訪問や福祉番組制作担当のプロデューサーの講演を交渉したりして、具体的に自分たちの興味と研究対象を絞り込み、現実的で建設的な行動に反映させていた。こうした先輩たちの具体的成果をさらに拡大・発達させるようなクラスにしたい。このような討論・体験・実習を通じて、「将来の教師としての基礎学習・準備」の演習である。 評価方法：前期・後期の定期試験の他に、毎回の訓練参加とスコアカードの記入成果が評価の対象になる。毎回の評価点（100 点満点）の積算を講義回数で割り、その 6 割以上獲得が基本点。優良可の評価は従来通り。欠席は-20 点を加算。遅刻は当日の得点を半減する。初回に一年分のスコアカードを配布する。毎回の評価点は、宿題の準備と成果が 4 割を占め、授業での訓練の評価が 6 割となる。教師が学生を評価するだけでなく、逆に学生が教師を毎回評価するシステムを採用する。		
テキスト：	著者：	出版社：
特に指定しない。授業中に適宜、提示する。		
参考書：	著者：	出版社：
①「発音クリニック——小学校英語担当者の発音自己訓練法」 ②『これだ!!留学必携』	高村博正 ハヤシ・テツマロ／高村	大谷女子大学『紀要』01 西日本法規出版
授業スケジュール・内容： 【前期】 【後期】		
9. TALK 式英語会話実践(1) 10. TALK 式英語会話実践(2) 11. TALK 式英語会話実践(3) 12. 学生によるプレゼン『私とイングリッシュ』 13. プレゼンの合評の時間 14. 最終講義と討論：英語は嫌い？好き？ 15. 後期テスト ★ NHK 訪問や講演報告については、 http://www.ne.jp/asahi/takamura/hiromasa/ を参照のこと。		